

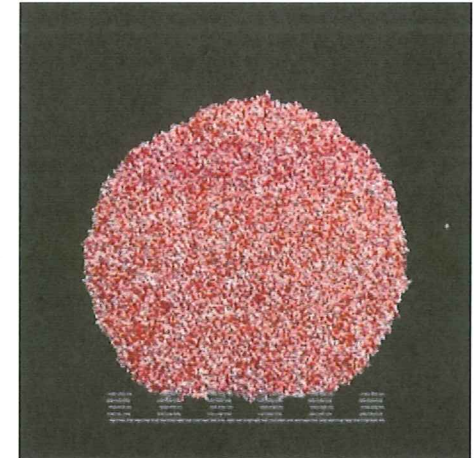
5th I²plus Seminar

日時：18:00 ~, July 26th, 2013

場所：葛飾キャンパス研究棟4F 会議室3

講演者：古石 貴裕 准教授 (福井大学)

koishi@u-fukui.ac.jp



「固体界面付近における水の挙動に関する研究」

【概要】

固体表面付近の水分子はバルク状態と異なる挙動を示すことあり、特に表面の親水性、疎水性やナノスケールにおける構造などから大きな影響を受ける。そこで、分子動力学シミュレーションを用いて疎水壁で制限された領域での水や、凹凸構造を持つ固体表面上での水滴を調べた。その結果、疎水壁付近でナノバブルが生じること、水滴が表面構造の違いで異なる形状となることなどが分かった。セミナーではこれらの結果について紹介する。